



すみだだより

令和6年5月31日 校長 朝日滋也

力を合わせた体育祭・運動会・発表会

5月17日(金)、快晴の下、高等部体育祭は予定通り墨田区総合運動場(フクシ・エンタープライズ墨田フィールド)で実施することができました。観覧席には、平日にもかかわらず、多くの保護者の皆様にお越しいただきました。温かい応援、ありがとうございました。

小学部低学年の「体育学習発表会」も学年ごとに始まっています。小学部高学年と中学部の「運動会」は、いよいよ明日6月1日(土)、墨田区総合体育館(ひがしんアリーナ)で本番を迎えます。

体育祭では、感動する場面がたくさんありました。練習になかなか参加できなかった生徒が、当日には心のスイッチを自分で入れて徒競走にも団体競技にも参加する姿。徒競走の最後で抜かされてしまい、そのことが悔しくて気持ちが大荒れになったけれど、次の競技で同じ組の仲間が頑張ったことを切っ掛けに気持ちの切り替えができた生徒。練習を重ねたマスゲーム「うらじゃ」を踊り切った一人一人の達成感あふれる顔。頑張ってくれた生徒全員に感謝の言葉を伝えたいと思います。

運動会・体育祭には多くの方々の協力があります。仮設校舎建築のため校外の施設を借りるようになって2年目ですが、施設の方々には優先予約をはじめ、たくさんの御配慮をいただいています。また、4月下旬からほぼ毎日のように、スクールバスを学校と校外施設を往復するために運行いただいています。普段の登校便、下校の2便(午後の授業のない低学年が乗車する便と、午後に授業のある児童・生徒が乗車する便の2回)の運行に加え、運動会・体育祭練習のために学校と施設を2往復してくださり、乗務員の方々には荷物の運搬などにも力を貸して下さいます。

小・中学校の教員免許の取得を目指す学生さんは、介護等体験といって社会福祉施設に5日間、特別支援学校に2日間の体験が義務付けられています。本校は今年度382人の学生さんを受け入れていて、体育祭には12名が来てくれました。体育祭や運動会の「裏方」を手伝ってもらいながら、児童・生徒に関わってもらっています。皆さん機転を利かせて、一生懸命動いてくれました。「教員のなり手が減少傾向」と報道される中、貴重な人材です。学生さんたちは介護等体験のための費用を大学に納め、健康診断や保険にも加入して体験に臨まれるようです。介護等体験を通して特別支援教育の道を目指す方もいます。体験の後の若者のキャリアが広がることを願います。

ゴールの「先」を目指して

2年前の「すみだだより」のタイトルは、たしか、「ゴールに向かって走る」でした。走り方は様々ですが、子供たちが一生懸命ゴールを目指す姿に感動したことをお伝えしたと思います。



今年は体育祭の徒競走の様子から、ゴールを目指すことも大事ですが、「ゴールの先」も大事なのではないか、と感じました。

学校行事も職場体験も、そこに向かって様々な事前学習や準備を進めます。その努力は必ず報われて、その場その場で貴重な体験が得られます。大事なのは、さらに、そこで学んだことをその後の生活や進路選択に生かすようにすることではないかと考えたところです。

今、私たちは、3年後に小・中学部が墨田地区第二特別支援学校(仮称)に移転した後、高等部だけの学校になる本校をどのような学校にすべきか、施設改修の計画づくりを急ピッチに進めています。改修工事が終わる頃には、この計画を考えている教職員の多くは私も含め、本校にいないと思います。次の世代の方々が見据えて議論を進めていきたいと思っています。

セーフティ教室（交通安全・SNS）（生活指導部）

4月26日（金）警視庁向島警察署の方々を招き、セーフティ教室を実施しました。交通安全教室では信号や横断歩道の正しい見方・渡り方の指導を受け、ピロティに信号と横断歩道の模型を設置し渡る練習をしました。中学部・高等部の生徒には、死角や自転車の急な横断と、実際に起こり得る場面で練習しました。自転車用ヘルメットの着用努力義務化についてもお話いただきました。警察の方からは、「墨田特別支援学校のお子さんは、皆さんが真剣に取り組んでくれるので、こちらもたくさん教えたくくなります。」と言っていました。SNS安全教室は、主に高等部の携帯電話・スマートフォン利用生徒に向けて、生活安全課スクールサポーターの方からSNSの安全な使い方について指導を受けました。動画視聴や講義を聞き、SNSの楽しい使い方とその裏に潜む危険は紙一重であることを学び、家庭でのルール作りが重要であることを学びました。年に1回の取組ですが、知識を深め経験値を高めています。（生活指導主任 前田亮平）



（支援部）

【第1回学校公開】6月17日（月）・18日（火）に来年度本校への入学、転学をお考えの方向けに第1回学校公開を実施します。墨田特別支援学校のことを知ってもらい、日々の学習の様子を見ていただきます。※本校保護者の方はお申込みいただけません。6月28日（金）の授業参観に御参加ください。

【個別福祉相談】昨年度までは夏季休業中に個別の支援会議（夏季支援会議）を実施しておりましたが、今年度より名称を「個別福祉相談」と改め、実施時期を9月以降の放課後と変更します。各区のケースワーカーが来校し、御家庭に必要な各種障害福祉サービスの申請・利用方法、将来について等の相談を行います。対象は小学部4年生、中学部1年生、高等部1年生、転入生の希望者です。進路指導部主催の「福祉説明会」と共に、地域の福祉関係諸機関とつながる大切な機会となります。

（支援部：上野 久美子）

『協力 SUMIDA 魂！！』（高等部）

5月17日（金）にフクシ・エンタープライズ墨田フィールドで高等部体育祭を実施しました。当日に向け、4月から朝の約20分間や学年の授業に加え、週に1回の現地グラウンドでの練習を実施してきました。予行、当日はどちらも天候に恵まれ、一人ひとりが全力を尽くして活動できたことと思います。予行では、白組が優勝。本番は紅組が優勝しました。徒競走、学年種目においても、「練習では勝ってたのに、本番負けて悔しい！」「ずっと勝てなかったけど、本番でついに1位になった！」など、泣いたり笑ったり、生徒の様々な表情が溢れていました。3年生は学生生活最後の体育祭！存分に力を発揮し、またひとつ思い出が増えたのではないのでしょうか。1、2年生は来年も最高の思い出になるよう、またみんなで盛り上げましょう！全力を尽くし、互いに応援し合い、称え合い、励まし合いとても素敵な体育祭でした。



（高等部：土屋 智美）